

## 豊かな心と創造性をはぐくむまちづくり

### 市民の学習活動の拡充

(施) **社会教育充実費(教育委員会事務局 社会教育課)**

**5,275千円** (5,288千円)

公民館いきいきプラン推進事業(4,550千円)

#### 1 事業目的

従来の公民館事業に加え、環境、福祉問題、高度情報化等の新たな分野への取り組みを行うなど、住民のニーズに合った事業展開が望まれており、魅力、特色のあるメニューを住民に提供することにより、地域の生涯学習の振興を図り、公民館事業への参加者の増加を図る。

#### 2 事業年度

平成18年度～(従来から継続している事業の統合)

#### 3 事業概要

全市事業

全市的に実施することでこれからの事業展開にプラスとなる事業(1,000千円)

・新しいまちづくりリーダー養成講座 ・地域学プログラムづくり など

ブロック事業

ブロック単位等合同で実施することで相乗効果の期待できる連携事業(550千円)

・別子山と大島の交流事業の拡大 ・スポーツを通じた住民の交流事業 など

地域事業

各地域の特色・特性に応じた事業、環境・福祉・子育て・防災等の現代的課題に対して、良い意味での地域間の競争意識を促すモデル的な事業(3,000千円)

・多喜浜塩田、船木池田池等の地域のコミニティシンボルを生かした事業  
・伊庭貞剛の事跡をビデオ教材化する取組み・星越社宅の検証 など

公民館事業の統合

	千円
統合前事業費合計	4,928
社会教育充実費	
・住民参画公民館活動モデル事業	360
・婦人いきいき学級	53
・モデル公民館事業	1,600
青少年育成強化費	
・親子いきいきふれあい事業	2,675
・愛護班モデル事業	240

	千円
統合後事業費合計	4,550
社会教育充実費	
・公民館いきいきプラン	
全市事業	1,000
ブロック事業	550
地域事業	3,000

#### 4 18年度の事業内容

委託料 4,550千円

・18校区実行委員会委託料(事業内容について各公民館がプレゼンテーションを実施、教育委員会の評価により事業枠の調整を行い、予算議決後、事業決定通知)

(単) **移動図書館整備事業(教育委員会事務局 図書館)**

**13,169千円**

**1 事業目的**

市内全域に図書館サービスを拡大するため、S63年度に移動図書館車両を購入し、市内24か所をステーションとした移動図書館サービスを実施しているが、車両の老朽化により、更新する。

**2 事業年度**

平成18年度

**3 事業概要**

移動図書館サービス

- ・公民館、図書館、自治会館等24か所を2週間に1回巡回(火・水・金)
- ・H18年度からは、月1回(木曜日)別子山地区も巡回

**4 18年度の事業内容**

備品購入費 13,000千円

- ・ワイドキャブ付3.5トン全低床車ロングタイプ低公害指定
- ・設備費(本棚、放送設備、ヒーター、照明、扉、ステップ等)
- ・積載可能書籍数(現在の2,500冊から3,500冊に増)

自動車重量税等 169千円

## 学校教育の充実

(施) 小・中学校夢広がる学校づくり推進事業費(教育委員会事務局 学校教育課)

4,000千円(7,072千円)

### 1 事業目的

各学校が創意工夫をこらし、情報教育・国際理解教育・環境教育など社会の変化に対応した教育の展開を図り、地域に開かれた特色ある学校づくりを推進する。

### 2 事業年度

平成17年度～

### 3 18年度の事業内容

学 校 名	事 業 名
新居浜小学校	英語で遊ぼう・ワイワイトープをみんなの宝物にしよう パソコンで遊ぼう
宮西小学校	コミュニケーションの輪を広げよう 英語活動・ことばの教室通級児童との交流
金栄小学校	花いっぱい为学校 自然に親しみ、環境を守る子どもの育成
高津小学校	ふるさと発見 ふるさとに誇りをもち、ふるさとを愛する活動
惣開小学校	日本のよさを見直そう 俳句・読書・パソコン活用、日本文化の継承、地域調べ
若宮小学校	地域を学ぼう、地域と学ぼう、そして、地域と生きよう 地域の人との交流、地域の素材・人材を生かした授業
垣生小学校	垣生小・学校版環境ISO推進事業 にはまスクールエコ運動
神郷小学校	未来を見据え、ふるさとを大切にしながらともに生きる神郷っ子 環境エネルギー、食、英語活動を通して
船木小学校	児童の心が豊かに育つ環境づくり 飼育栽培活動・読書活動・人と人とのふれあい
中萩小学校	トイレピカピカ大作戦 トイレを中心とする清掃活動を通して、児童の心を育てる
大生院小学校	聴覚障害について理解し、コミュニケーション能力を育てる
角野小学校	知ろう、話そう、伝えよう!角野っ子 英語活動・読書活動・美しい日本語で表現力を育てる
角野中学校	水とヒト(人)、環境とヒト(人)について考える EM等の培養とその活用

(施) **いじめ・不登校問題等対策費(教育委員会事務局 学校教育課)** (拡充)

**8,634千円** (9,709千円)

**1 事業目的**

学校に行きたくても行けない児童・生徒が再登校、進学できるように支援する。

**2 事業年度**

平成5年度(10月)～

**3 18年度の事業内容**

適応指導教室(あすなる教室)

- ・月曜～金曜
- ・毎日の活動は自主性に任せて実施
- ・登山、自然の家など野外活動を実施
- ・カウンセリング(月1回)

不登校に関する電話相談、面接相談、訪問相談

- ・月曜～金曜 午前9時～午後5時

いじめ110番

- ・月曜～金曜 午前9時～午後5時

**在宅学習のためのIT支援(H18年度新規)**

- ・不登校による学習の遅れや出席日数不足が学校復帰や中学校卒業後の進路選択の妨げとなっている場合があるため、自宅においてIT等を活用した学習活動を行った場合、出席扱いとすることができるようになった。(平成17年7月6日付文部科学省初等中等教育局長通知)

- ・インターネットを活用した学校復帰支援システムの導入

適応指導教室1施設+児童生徒の家庭利用(100名まで)に対応

(施) **中高生海外派遣費(教育委員会事務局 学校教育課)**

**5,260千円** (4,270千円)

**1 事業目的**

中高生の国際交流活動を促進し、国際感覚を身につけた人材を育成する。

**2 事業年度**

昭和61年度～

**3 事業概要**

市内の中学生・高校生を海外へ訪問させ、ホームステイやその国の学生との交流活動を行う。

事前研修会においてその国の言葉、文化、経済状況、生活習慣等について班別学習する。

**4 18年度の事業内容**

委託料 4,798千円

- ・中学生40名、高校生5名、指導員4名
- ・韓国4泊5日(うちホームステイ2泊)

旅費 270千円

- ・教育委員、生徒指導主管旅費

事務費 192千円

**5 特定財源**

中高生実費徴収金(22,000円/人)(990千円) 一財(4,270千円)

(単) **小学校施設環境整備事業(教育委員会事務局 学校教育課)** (拡充)

**124,982千円** (55,704千円)

**1 事業目的**

小学校の施設・設備の適正な保守及び維持管理を図り、児童が安全で快適な教育を受けることができる環境をつくる。

**2 事業年度**

平成18年度

**3 18年度の事業内容**

工事費 94,187千円

- ・別子小校舎改修、金子小体育倉庫建替、垣生小校舎外壁改修等12か所(45,487千円)
- ・危険箇所緊急改修工事(48,700千円)

施設修繕料 20,311千円

- ・老朽化による学校施設・設備等の修繕

委託料等 10,484千円

- ・高木剪定委託料、児童用机・いす購入、排水路浚渫等

**4 特定財源**

県(9,000千円) 一財(115,982千円)

(単) **中学校施設環境整備事業(教育委員会事務局 学校教育課)** (拡充)

**45,829千円** (36,860千円)

**1 事業目的**

中学校の施設・設備の適正な保守及び維持管理を行い、生徒が安全で快適な教育を受けることができる環境をつくる。

**2 事業年度**

平成18年度

**3 18年度の事業内容**

工事費 30,087千円

- ・中萩中雨水排水設備改修、大生院中門扉設置等4か所(9,287千円)
- ・危険箇所緊急改修工事(20,800千円)

施設修繕料 9,660千円

- ・老朽化による学校施設・設備等の修繕

委託料等 6,082千円

- ・高木剪定委託料、生徒用机・いす購入、排水路浚渫等

(単) **小学校大規模改造事業(教育委員会事務局 学校教育課)**

**12,490千円**

**1 事業目的**

校舎、体育館を安全で快適、また、時代にあった施設に再生し、施設の延命化を図り、児童が安全で快適な教育を受けることができる環境をつくる。

**2 事業年度**

平成18年度

**3 事業概要**

昭和56年建設以前の建物については、耐震診断(第1次)を平成17年度末までに義務付けられている。体育館については第三次耐震診断、耐震補強設計まで終了し、優先順位が明確となったため、施設の計画的な大規模改造を実施する。

**4 18年度の事業内容**

工事費 12,490千円

- ・宮西、高津、浮島、角野、若宮、惣開、泉川、中萩小8校の体育館耐震補強工事(耐震プレスの新設・補強等)

## 芸術文化・科学の振興

(単) **文化施設環境整備事業(教育委員会事務局 体育文化課)**

**24,683千円** (23,508千円)

**1 事業目的**

芸術文化の創作活動や発表の機会が充実したものとなるように文化施設・設備の適正な保守及び維持管理を行い、施設を利用する市民の利便性の向上と快適な使用環境の提供を図る。

**2 事業年度**

平成18年度

**3 18年度の事業内容**

工事費 7,200千円

- ・市民文化センター中ホール屋上防水工事

使用料賃借料 16,097千円

- ・市民文化センター大ホール照明設備・照明負荷設備リース料

備品購入 1,035千円

- ・市民文化センター別館プロジェクター等

施設修繕 351千円

- ・文化センター別館視聴覚室プロジェクターケーブル改修

## 人権・同和教育の推進

(施) **人権教育推進費(市民部 人権擁護課)**

**10,872千円**(6,390千円)

### 1 事業目的

日常生活における同和問題をはじめとする様々な人権問題の解決に向けた人権尊重意識の向上を図り、差別をしない人づくり、まちづくりを推進するとともに、人権・同和問題に対する正しい認識と理解を身につけ、人権・同和問題の早期解決に向けた各種取り組みを行う。

### 2 事業年度

平成18年度

### 3 18年度の事業内容

各種研究大会等派遣事業 6,651千円

・松山市で開催される「全国人権・同和教育研究大会」への派遣(800名を予定)等  
校区別人権同和教育懇談会 448千円

・学校と公民館、関係機関が連携し、保護者や地域住民等への啓発活動として、市内の全小中学校校区別に28会場で基礎研修を実施

お茶の間人権教育懇談会 280千円(県補助対象)

・友人同士や隣近所、サークル仲間などの中の一人が「世話人」となって、同和問題をはじめとした様々な人権問題について、人権啓発指導員とともに、3~10人くらいの少人数で実施する学習会(年間140回を予定)

組織企業人権教育セミナー 30千円

・組織企業内での小人数学習会(企業版のお茶の間人権教育懇談会)  
(年間15回を予定)

差別をなくする市民の集い 553千円(全額県補助対象)

・市民参加型の事業(劇、語り、歌、ダンス等)を実施し、「人権」を考える機会を提供する。

人権問題学習会 228千円

・小・中・高校生の保護者、地域住民、教職員へ人権問題に関する継続的な学習機会を提供する(大島集会所、瀬戸会館各22回実施予定)

中高生友の会学習会 350千円

・中高生対象の学習会(大島集会所44回、瀬戸会館88回実施予定)

人権・同和教育推進資料等作成 624千円

・人権作文集、啓発資料等作成

愛媛県人権教育協議会新居浜支部活動助成 1,319千円

・全国人権・同和教育研究大会参加バス借上げ料、資料代等

大島教育集会所整備 389千円

・壁クロス張り替え、スチール物置設置等

### 5 特定財源

県(685千円) 一財(10,187千円)

## スポーツ・レクリエーションの振興

(単) **体育施設環境整備事業(教育委員会事務局 体育文化課)**

**10,291千円** (28,362千円)

### 1 事業目的

体育施設・設備の適正な保守及び維持管理を行い、施設を利用する市民の利便性の向上と快適な使用環境の提供を図る。

### 2 事業年度

平成18年度

### 3 18年度の事業内容

工事費 9,450千円

・市営野球場夜間照明安定器改修(108台)

備品購入 841千円

・山根体育館プールクリーナー、陸上競技場用拡声器